

アートのチカラ2023

■ 2023年5月24日(水) → 28日(日) 展示・販売 / 入場無料

■ 京都店 7階グランドホール ご入場時間=午前10時~午後5時30分(午後6時閉場)

アートには人を元気にするチカラがあります。観るものの心を明るく、笑顔にするチカラがあります。

この度、高島屋京都店ではアートをもっと身近に感じていただくために

「高島屋史料館×高島屋美術部 アートのチカラ2023」を開催いたします。

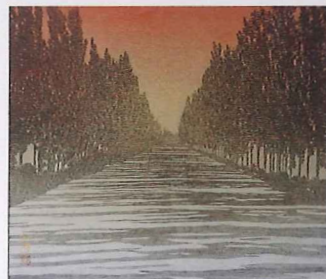
特別展示として京都市立芸術大学と高島屋との知られざる関わりについて高島屋史料館所蔵作品を中心に
ご紹介するほか、高島屋美術部が厳選した若手、実力作家の作品から現代アートまで一堂に集め販売いたします。

ぜひこの機会にご来場のうえ、心に寄り添う作品との出会いをお楽しみください。

絵画



加来万周「燦爛龍炎」(6号)
1,100,000円



狩俣公介「陽輝」(10号)
880,000円



森田りえ子「花菖蒲」(6号) 4,235,000円



中村美希「しずかな夜」(21.5×38.0cm) 253,000円



奥村美佳
「詩人の薔薇」(6号)
550,000円



松下雅寿「赤不二」(10号)
1,100,000円

岩谷晃太 特集

第78回春の院展にて「足立美術館賞」と「奨励賞」をW受賞し、注目を集めている新進気鋭の日本画家、岩谷晃太を特集します。

■ 5月27日(土)・28日(日)来場



「月光」(6号) 440,000円



「雷光」(8号) 440,000円



「月と稲妻」(10号) 550,000円

書
アート



「光壽」(45.0×45.0cm) 836,000円



「壽」(60.0×45.0cm) 1,012,000円

紫舟 特集

■ 5月27日(土)来場

「書」を平面や伝統文化の制約から解放した『三次元の書』をはじめ、書が絵画と融合した『書画』、象形文字が再び命を宿し動き始める『メディアアート』など、伝統文化を新しい斬り口で再構築した書の作品は、唯一無二の現代アートとされています。

東京オリンピックの事務局やNHK大河ドラマ「龍馬伝」の題字も手掛けた紫舟の作品をご堪能ください。



紫舟

工芸
立体



秋山陽「Untitled MV-224」
(48.0×34.5×高さ24.0cm)
©KORODA



島山耕治「六つの面」
(36.5×19.0×高さ34.0cm)
©KORODA

【出品作家】秋山陽 小川待子 島山耕治 三原研 ほか

現代
アート



長田沙央梨
「わすれられた ほしぼしの」
(145.5×112.0cm)
492,800円



アレックス・カツ
「Black Dress(single figure)」2018
(19.0×7.8×高さ61.0cm)
ed 19/35 2,750,000円

高島屋史料館特別展示

～京都市立芸術大学移転記念「美をつなぐ」～

本年10月に京都駅東部へ移転予定の京都市立芸術大学。高島屋史料館が所蔵する同校ゆかりの作品を展示するほか、高島屋との知られざる関わりをご紹介します。

〈特別展示〉福田平八郎「雨後」
(各145.5×310.0cm／六曲一双屏風) 1915(大正4)年 京都市立芸術大学芸術資料館蔵

竹内栖鳳「国端」 小野竹喬「茜」 山口華楊「玄花」 ほか 高島屋史料館蔵
※展示作品はすべて非売品となります。



福田平八郎「雨後」(※部分)

※店舗の営業時間変更や、一部売場・コーナーで休業する場合がございます。※一部商品の入荷遅れ・生産中止や、展覧会・催し・イベント等が変更・中止となる場合がございます。あらかじめご了承ください。※品数に限りがございますので、売切れの節はご容赦ください。※価格は消費税を含む総額にて表示しております。

